

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：検体検査進捗管理(TAT 予測システム)の AI 技術開発

本研究は横浜掖済会病院の院長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

2024 年 6 月から 2029 年 6 月の期間中に横浜掖済会病院で検体検査(血液・尿検査など)を実施された方

2. 研究目的・方法

当院では、医療サービスや業務の改善に取り組んでいます。本研究では、臨床検査室に検体が到着してから検査結果が出力されるまでの時間(TAT: Turnaround Time)を予測する AI 技術を開発します。これにより、検査から診療までの流れを円滑にし、臨床検査室と診療科の連携を強化します。

本研究の成果は、医療従事者の業務負担軽減に加え、患者さまの検査の質向上や待ち時間削減に貢献します。

3. 研究期間

2026 年 6 月 18 日から 2029 年 6 月 17 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

臨床検査システム(LIS)に保存される以下の検査情報を研究(AI モデルの開発や AI 精度評価・精度向上、本システムの導入効果検証)に用います。

なお、外注検査は研究の対象外になります。また患者さまの検査結果の情報は含まれません。

No	病院・共同研究機関が使用するデータ(仮名加工情報※)
1	オーダー番号
2	受付順番に関する情報
3	病棟に関する情報
4	科に関する情報
5	検体の採取や検査に関する日付
6	オーダー依頼に関する情報
7	試験管や検体に関する情報
8	検査項目に関する情報
9	装置や測定回数に関する情報
10	オーダー依頼から検体が収納されるまでの時刻情報

※患者 ID 等の個人が特定される情報は削除し、使用しない。

5. 外部への試料・情報の提供

なし。

6. 研究組織

本病院の研究責任者：

横浜掖済会病院

臨床検査室 技師長 齊藤 麗子

共同研究機関の研究責任者：

株式会社 日立ハイテク

ヘルスケア事業統括本部 ヘルスケアソリューション事業部 デジタルソリューション本部

メディカル DX 開発部 部長 山野 晃大

メディカル DX 開発部 主任技師 深谷 直彦

株式会社 日立製作所

研究開発グループ

社会インフラアーキテクチャ研究部 リーダ主任研究員 但馬 慶行

7. 共同して利用する仮名加工情報の管理責任者

横浜掖済会病院

〒231-0036 横浜市中区山田町 1-2

技師長 齊藤 麗子

8. 除外の申出・お問い合わせ先

情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

また本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

横浜掖済会病院 臨床検査室

担当者： 齊藤 麗子

〒231-0036 横浜市中区山田町 1-2

連絡先：045-261-8191